

IoTやウェアラブルに最適な 小形リチウムイオン二次電池「SLB」

エネルギー密度とパワー密度を両立した小形リチウムイオン二次電池

開発背景



製品の主な特長

- 長寿命: 25,000サイクル充放電後で80%以上の容量を維持
【条件】温度: 25°C、電圧範囲1.8~2.8V、充放電レート: 10C、休止: 0sec
- 急速充電・放電可能: 20Cレートの急速充放電に対応
- 微弱電流充電: 0.01C低レートの充電可能
- 低温性能: 寒冷地(-30°C)でも充放電可能
- 安全性: 強制的に内部短絡を発生させても破裂・発火の可能性が極めて低い



小形リチウムイオン二次電池 SLBシリーズ

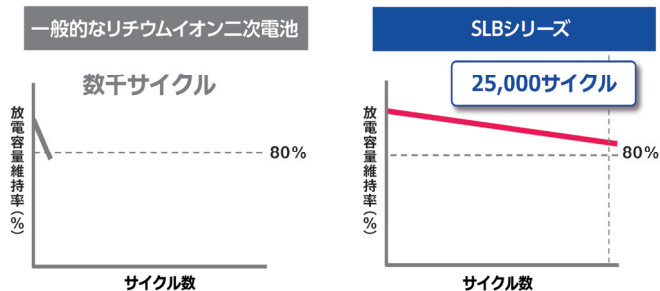
製品の仕様

項目	性能	品番	SLB03070LR35	SLB03090LR80	SLB04255L040	SLB08115L140	SLB12400L151
公称電圧	2.4V	サイズ (mm)	φ3×7L	φ3.3×9L	φ4×25.5L	φ8×11.5L	φ12.5×40L
最大充電電圧 (連続充電時)	2.8V	公称容量 (mAh)	0.35	0.8	4	14	150
放電終止電圧 (連続放電時)	1.8V	最大充電/放電電流 (mA)	7	16	80	280	3000
使用温度範囲	-30 to 60°C	重量 (g)	0.12	0.16	0.75	1.2	9.0

小形リチウムイオン二次電池「SLB」の特長

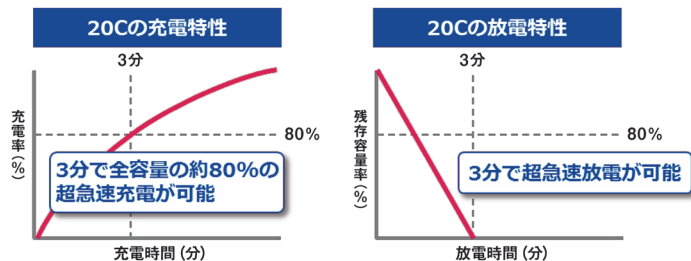
1 長 寿 命

充放電、25,000サイクル後で80%以上の容量を維持



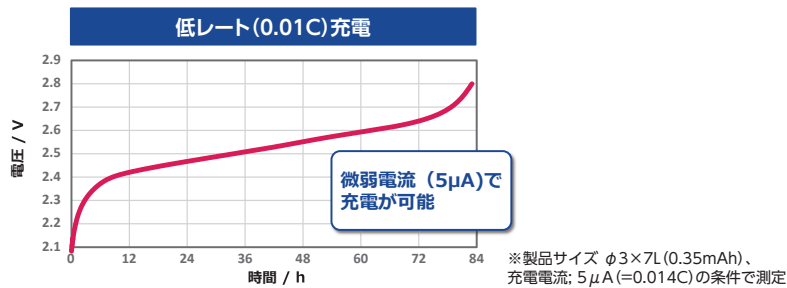
2 急速充電・放電可能

電気二重層コンデンサ(EDLC)並みの入出力密度



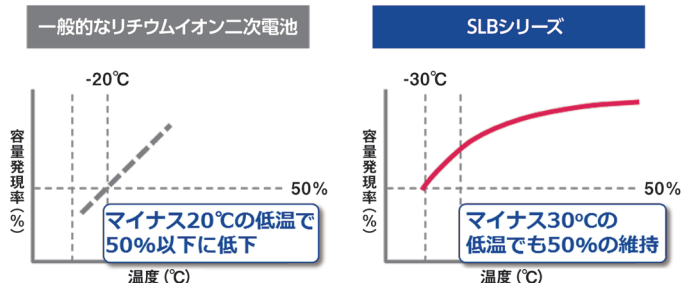
3 微弱電流充電

エネルギーハーベストによる微弱電流でも充電が可能



4 低 温 性

寒冷地(-30℃)でも使用可能



5 安 全 性

過酷な条件で使用しても破裂、発火の可能性が極めて低い

破裂や発火する可能性が極めて低く安全です。

安全

安全試験例

圧壊試験

釘挿し試験

●圧壊、釘刺し、外部短絡、過充電、強制放電の試験に対して、破裂ならびに発火はなく、安全であることを確認しました。



●UL1642およびIEC62133-2:2017認定品です。

ニチコン株式会社 URL <https://www.nichicon.co.jp/>

- 本 社 / 京都市中京区烏丸通御池上 〒604-0845 TEL.075-231-8461 FAX.075-256-4158
- 東 京 支 店 / 東京都中央区日本橋兜町14番9号 〒103-0026 TEL.03-3666-7811 FAX.03-3666-7831
- 名古屋支店 / 名古屋市中区錦2丁目4番3号 錦パークビル18階 〒460-0003 TEL.052-223-5581 FAX.052-220-1839
- 西日本支店 / 京都市中京区烏丸通御池上 〒604-0845 TEL.075-241-5370 FAX.075-231-8467

※記載されているデータは説明を目的としたものであり保証するものではありません。



安全に関するご注意

- 当社の製品仕様書に基づき使用くださるようお願いいたします。納入仕様書の記載内容に従わずお客様がご使用になられた場合、万一不具合が発生しましても当社はその責任を負いかねます。

ご注意 ●このカタログ記載製品の仕様・寸法は製品改良などのため、予告なく変更する場合があります。
●このカタログまたは当社の納入仕様書その他の印刷物を含め当社製品に関し明文化されたものでない限り、当社は一切の保証はいたしません。また、当社製品をご使用になったお客さまの製品に関して付随し、もしくは間接的に発生した損害に対して当社は責めを負いません。万一、当社の納入仕様書に適合しない製品が生じた場合は、当該製品の修理交換等製品の無償提供、あるいは当該製品の売買契約にかかる売買代金相当額を上限として補償いたします。
●このカタログ記載内容は2022年11月現在のものです。